

『文科省/高校「妊活」教材の嘘』出版記念シンポジウム：「少子化対策」のゆくえと課題

「卵子の老化」言説の作られ方

田中 重人 (東北大学)

<http://tsigeto.info/17z>

少子化社会対策大綱 (2015)

**きめ細かな少子化対策の推進：妊娠や出産
など……教育や情報提供……**

学校教育において、正しい知識を教材に

<http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/law/taikou2.html>

少子化社会対策大綱 別添 2

「妊娠・出産に関する医学的・科学的に正しい知識についての理解の割合」

2009 年に **34%**



2020 年までに **70%**に

http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/law/pdf/shoushika_taikou2_b2.pdf

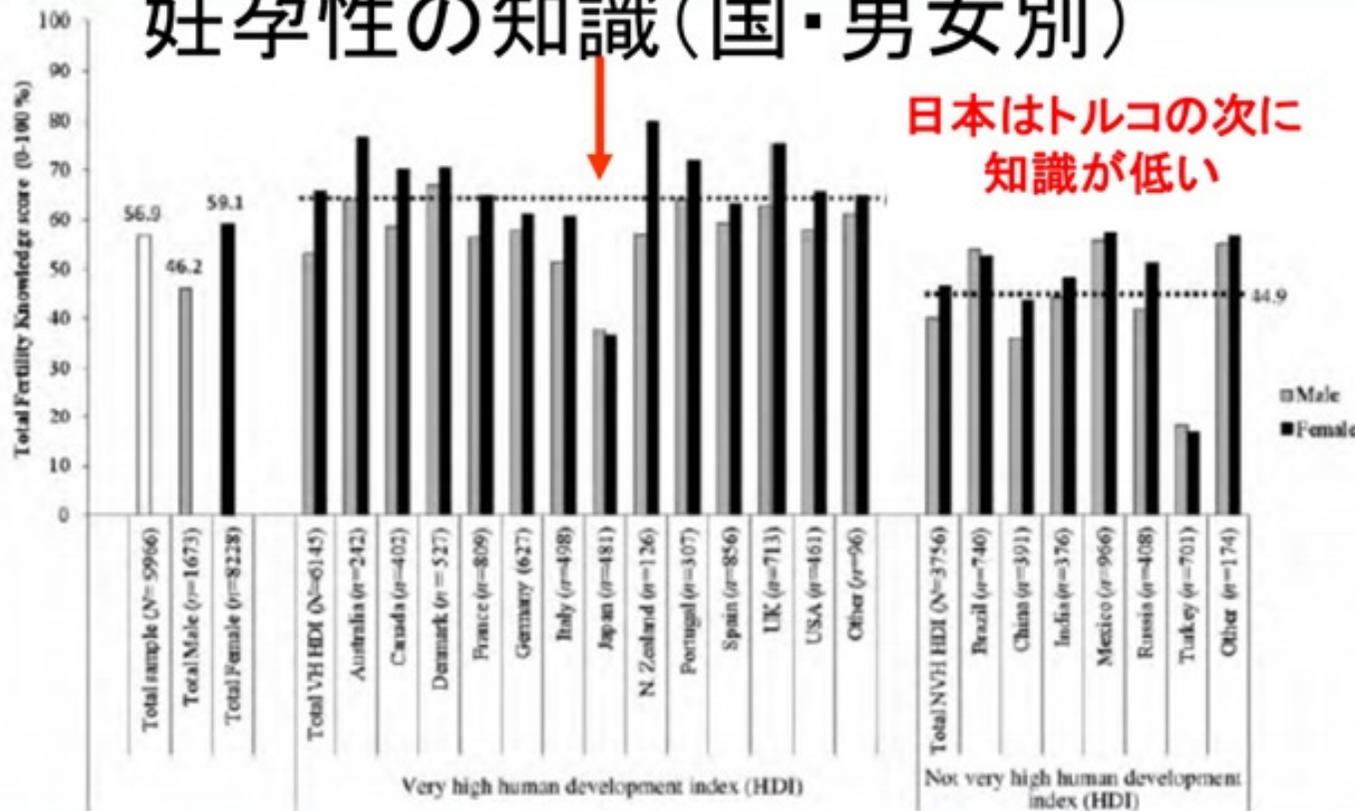
スターティング・ファミリーズ調査

- Cardiff Univ (J. Boivin)
- Merck-Serono (製薬会社)
- イギリス経済社会研究会議 (ESRC) 助成
- 2009-2010 年
- 18 か国、13 言語
- 18-50 歳、パートナー同居、妊娠試行 6 月以上
- オンライン調査、パネル、クリニックでの配布

審議過程の資料

妊孕性の知識教育が必要である

妊孕性の知識(国・男女別)



齊藤英和 (2014) 「妊娠適齢期を意識したライフプランニング」 新たな少子化社会対策大綱策定のための検討会 (第3回会合、12月12日)

http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/meeting/taikou/k_3/pdf/s2-1.pdf

Human R1eproduction,28:385-397, 2013

1

原論文は Bunting et al (2013) DOI:10.1093/humrep/des402

問題点

推奨されれば、私の共同体の大多数は不妊治療を（何度でも）私達にしてもらいたいのではないかと思う

8 ページ前に

（共同体とは友人、同僚、隣人を指します）

という注釈あり

**あなたと配偶者が子供をもうけよう
という試みを始める前の 6 ヶ月間
に喫煙しましたか？**

あやしい知識はどう流れてくるか

専門家



政府・メディア・各種団体……



大衆

文献があればいいのか？

「国際的に評価の定まった学術雑誌に掲載された論文からのものをございまして、信頼性は高いものという認識」

「今回は、どこに問題があるかと言うと、そもそもどこにもないグラフになっていた」

「再発がないように、今度どうやってチェックしていくかということは、我々が考えないといけない」

「なぜこのデータを用いて生徒に考えさせるのか……説明できるようにする必要がある」

内閣府からの回答 (2015-09-28)

2016 年度版では?

「続きはウェブで」方式

→ 「不妊 事業等のあり方に関する検討会」

市民は専門家を監視できるか

- ダメなものはブロックできる

<http://b.hatena.ne.jp/remcat/blacklist/>

- 「正しい」知識を確定するのは困難

産婦人科の問題点

- 研究の水準
- **専門家フォークロア**
- 政治・広報活動

「妊娠しやすさ」改竄グラフはどのように使われていたか

- 22 歳時を **1** とすると
30 歳で **0.6** を切る
- 35 歳で **0.4**
- 40 歳前後には **0.2**
- 原因は **卵子の数の減少と質の低下**

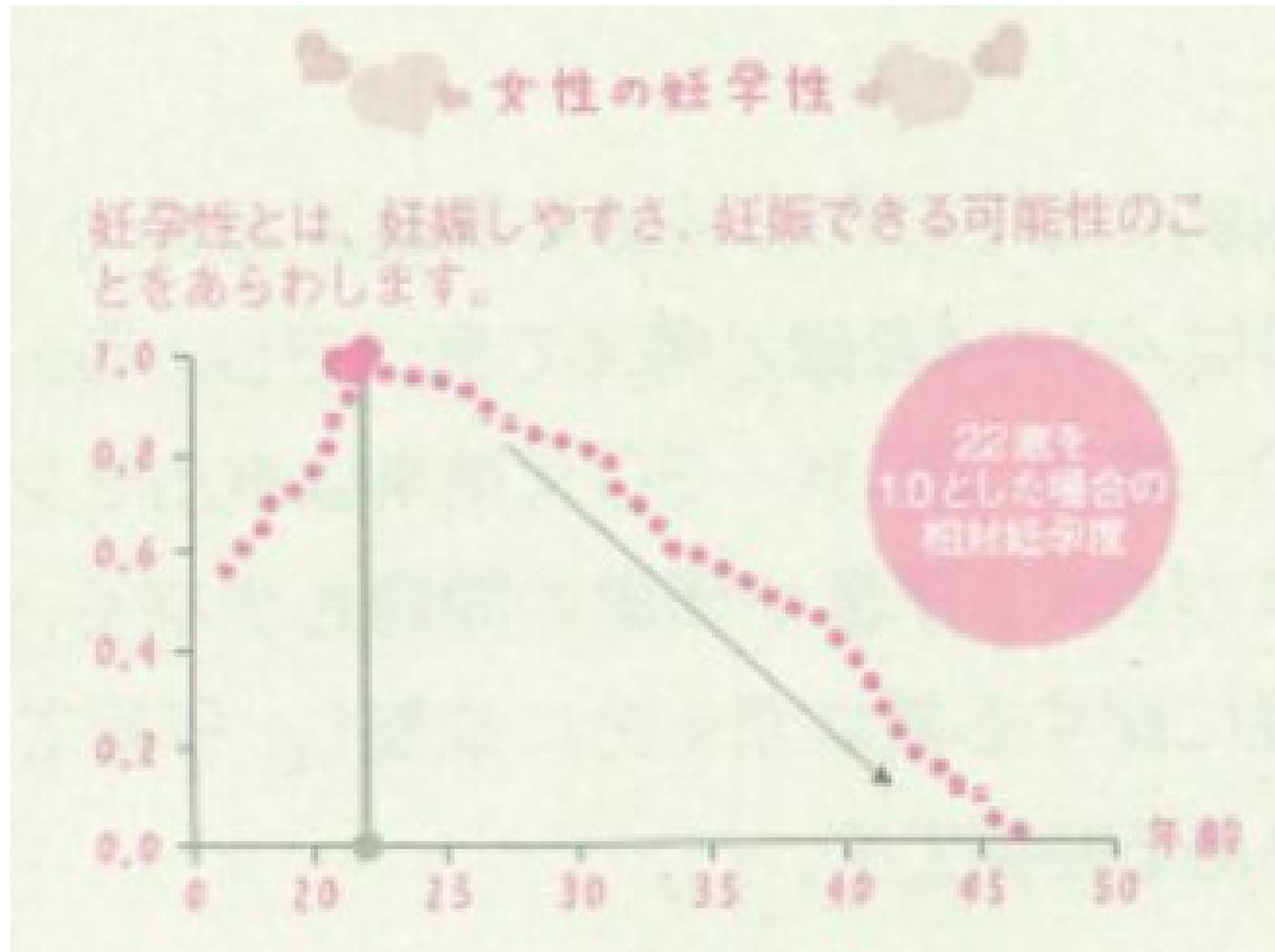
専門家フォークロア?

吉村泰典

「産婦人科では**長年広く使われてきた**グラフだったので誤りに気づかなかった」

『毎日新聞』 2015-08-25

類似のグラフ



浅田義正 (2014) 『いつか産みたいと思うなら いま知っておきたい 18 のこと』 パブラボ, p. 31

「卵子の老化」言説の収集

非科学的知識の生産・流通と

「卵子の老化」パニック

科学研究費補助金 (基盤研究(C)) 2017-2019 年度 #17K02069

(研究代表者：田中重人)

「卵子の老化」とは (生物学的に)

成熟途上での長期滞留による生殖細胞の変性

- **母体の加齢**
- **遅延排卵**
- **遅延受精**

鈴木秋悦 (1979) 「卵子の異常：老化との関連で」 『代謝』 16(202): 1463-1467

一般向け書籍での言及例 (2001)

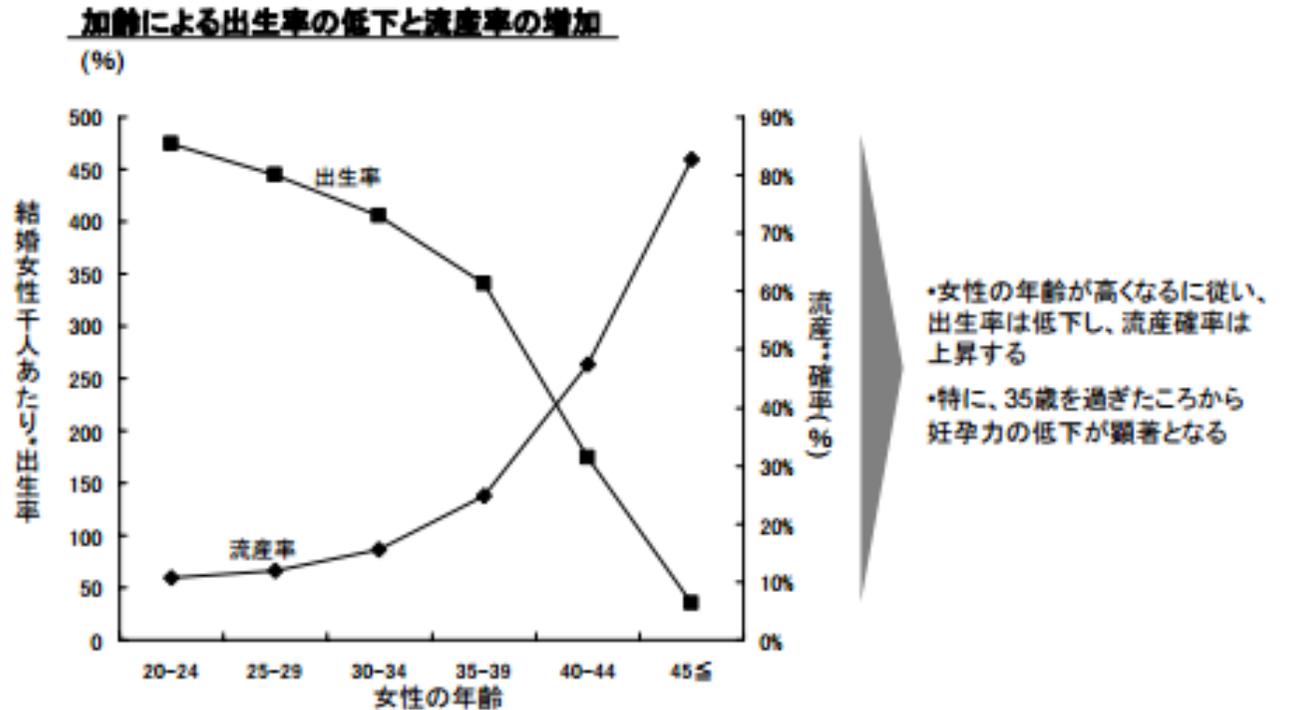
「妊娠率は 40 歳を超えると急激に低下します」

「これは、卵子が老化するため」

吉村泰典 (2001) 『やっぱり赤ちゃんが欲しい: 不妊治療のすべてがわかる』主婦と生活社, p.63

日本医療政策機構の提言 (2005)

加齢による妊孕力の低下



* 避妊を行わなかった場合
** 20週以前の流産

資料： New England Journal of Medicine 351:19 november 4, 2004(Adapted from Menken et al. and Anderson et al.) , BMJ VOLUME 320 24 JUNE 2000, MENKEN J, TRUSSELL J, LARSEN U. Age and infertility. Science, 1986; 233:1389-94.

19

日本医療政策機構 (2005) 『政策提言： 少子化と女性の健康』 p.19

<https://www.hgpi.org/handout/2010-04-16_33_998301.pdf>

あなたの原始卵胞は、あといくつ？

「1 周期 1000 個」 ずつ減少

「12 歳で 30 万個……と仮定して計算して
みましよう!!!」

浅田義正 (2009) 『卵子の話』 シオン, p. 60.

NHK (2013) 『産みたいのに産めない』

「卵子が老化すると引き起こされるのが、「質の低下」と「数の減少」だ。」

「初潮を迎える頃には、約 30 万個」 「35 歳頃には数万個」 「思春期以降、卵子は月に約千個減ると言われる」

NHK (2013) 『産みたいのに産めない: 卵子老化の衝撃』 文藝春秋, p. 25-26.

Baker (1963)

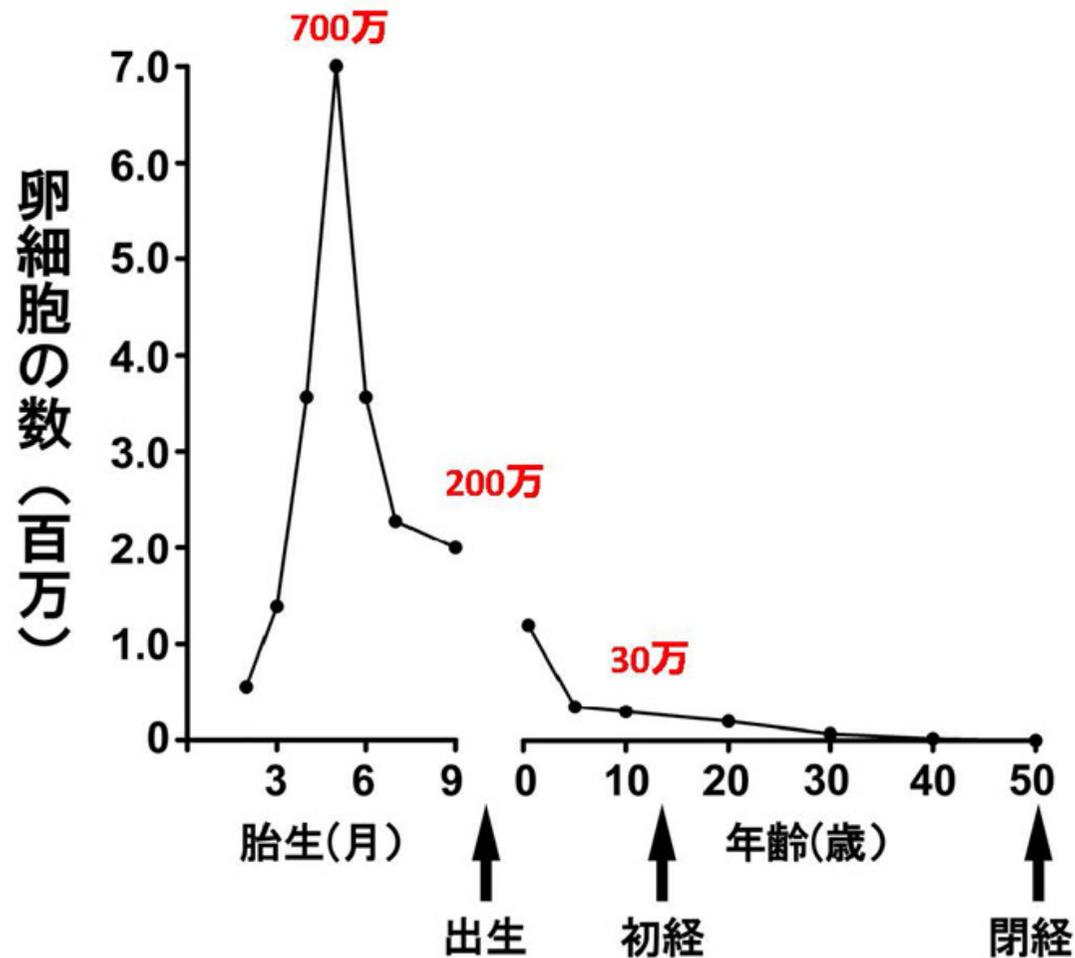
TABLE 1. MEAN OVARIAN VOLUME

(*p.c.* = *post conception*, *p.p.* = *post partum*.)

age (months)	no. of specimens	no. of ovaries	mean volume of ovary (mm ³)	range (mm ³)
2 <i>p.c.</i>	2	3	2.3	1.2-3.5
3 <i>p.c.</i>	3	4	5.1	2.4-8.5
4 <i>p.c.</i>	3	3	14.6	11.0-16.9
5 <i>p.c.</i>	3	3	37.8	35.6-50.3
6 <i>p.c.</i>	2	2	27.5	25.1-30.0
7 <i>p.c.</i>	2	2	27.8	20.4-35.2
8 <i>p.c.</i>	2	2	41.4	37.0-45.9
neonatal	3	3	46.1	40.7-52.4
6 <i>p.p.</i>	1	1	34.0	—
10 <i>p.p.</i>	1	1	78.8	—
24 <i>p.p.</i>	1	1	169.2	—

Baker, T. G. (1963) "A quantitative and cytological study of germ cells in human ovaries," *Proceedings of the Royal Society of London, Series B, biological sciences*, 158: 417-433. <[DOI:10.1098/rspb.1963.0055](https://doi.org/10.1098/rspb.1963.0055)>

日本生殖医学会 (2013) 「不妊症 Q&A」



日本生殖医学会 (2013) 「不妊症 Q&A」 http://www.jsrm.or.jp/public/funinsho_qa20.html

- 日本生殖医学会 (2014) 『生殖医療の必修知識』
- 吉村泰典 監修 (2014) 『生殖医療ポケットマニュアル』
医学書院

にも同様のグラフあり。

いずれも出典は Baker (1963)

Baker (1971)

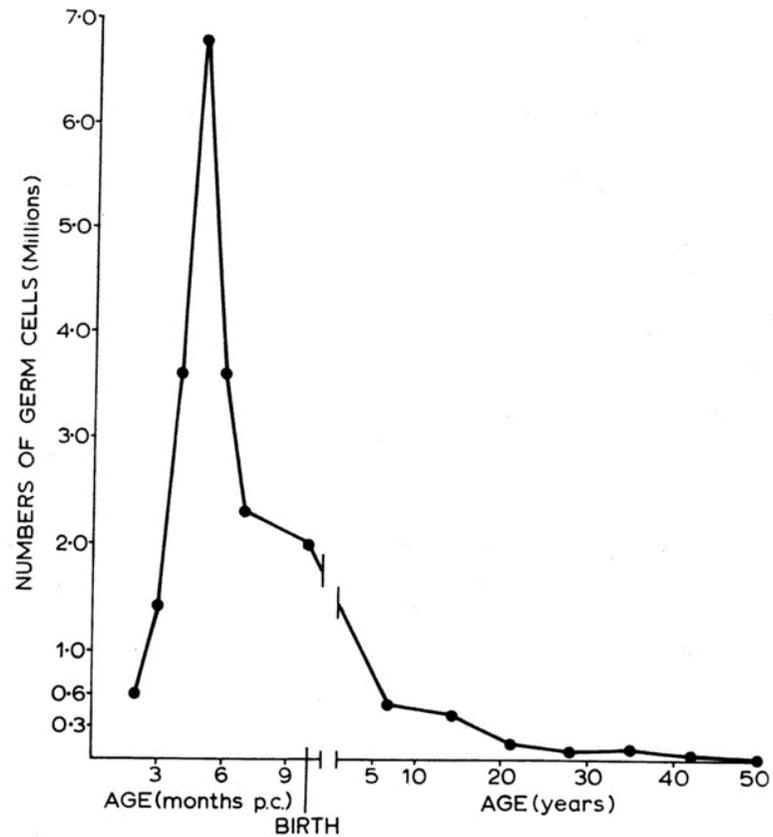
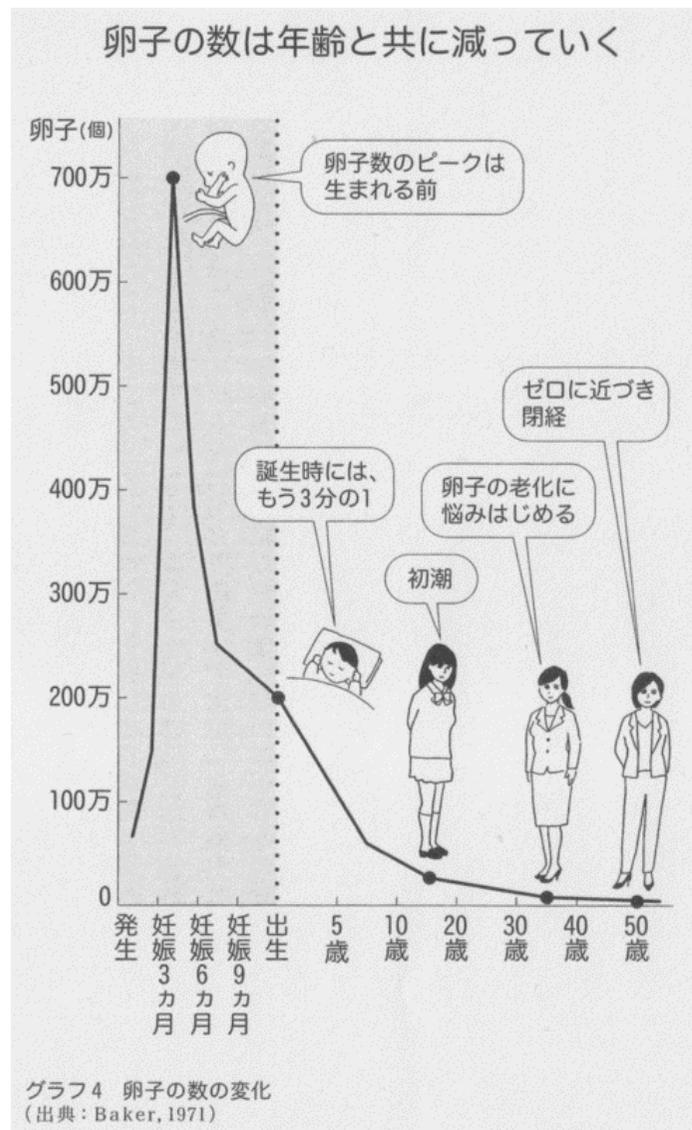


Fig. 1. Fluctuations in the total population of germ cells in the human ovary during reproductive life. Data for prenatal period derived from Baker³ and for children and adults from Block.²⁴

Baker, T. G. (1971) "Radiosensitivity of mammalian oocytes with particular reference to the human female," *American journal of obstetrics and gynecology*, 110(5): 746-776. <[DOI:10.1016/0002-9378\(71\)90271-7](https://doi.org/10.1016/0002-9378(71)90271-7)>.

河合蘭 (2013) 『卵子老化の真実』



河合蘭 (2013) 『卵子老化の真実』 文藝春秋, p. 32

「卵子の老化」というフオークロア

- 加齢により直線的に減少
- この10年くらい
- 専門家とメディアの相互作用?

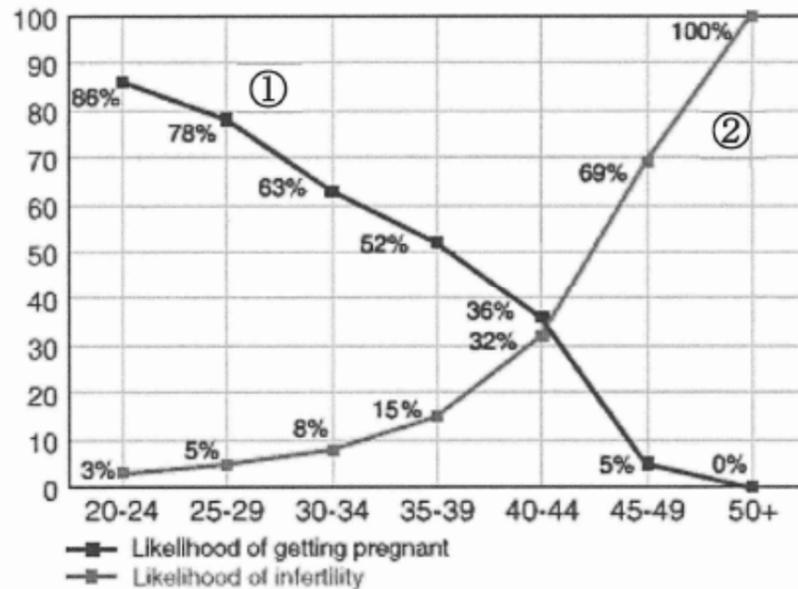
上流→下流をつなぐ経路

- 政府・自治体（学校教育・婚活事業）
- マスメディア
- 半民間の啓発事業（ジヨイセフなど）
- バイラルメディア+SNS

「出産希望年齢と妊よう力知識の関連」調査

①の右下がりの折れ線グラフは、100組のカップルが1年間避妊せずに性生活を送った場合の、女性の年齢ごとの妊娠確率を表しています。つまり、女性の年齢が20-24歳の時、1年間避妊しないで性生活を営んだ100組のカップルの内、86組が妊娠するということです。

一方で、②の右上がりの折れ線グラフは、女性の年齢別の、不妊の人の割合を表しています。



グラフ: M. Sara Rosenthal. The Fertility Sourcebook. Third Edition.

グラフを見たらうで、もう一度おたすねします。

問5 グラフを見た後、妊娠、出産についての意識が変わったと思いますか。

1. はい 2. いいえ 3. わからない

出典：山縣然太郎（研究代表者），2013，『母子保健事業の効果的実施のための妊婦健診、乳幼児健診データの利活用に関する研究』（厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 成育疾患克服等次世代育成基盤研究 2012年度総括・分担研究報告書） p. 181 (<https://mhlw-grants.niph.go.jp/niph/search/NIDD00.do?resrchNum=201219019A>)

ホルモン・冷え・骨盤 その健康情報は正確ですか？ 「体の平和ボケ」憂う医師らが立ち上がる

「セックスで女性ホルモンアップ」「布ナプキンで子宮の冷え取り」――。女性向けの健康記事にはトンデモ情報がいっぱい。一緒に変えていきましょう！

2017/05/30 11:01



Naoko Iwanaga

岩永直子 BuzzFeed News Editor, Japan



「布ナプキンで子宮を温める」「セックスで女性ホルモンアップ」――。女性誌やインターネットなどに載る女性向けの健康記事には、肩唾ものの情報がいっぱい散りばめられています。

こんな状況を変えていこうと、産婦人科医の宋美玄さんが今月中にも、正しい情報発信を啓発する団体「一般社団法人ウィメンズヘルスリテラシー協会」を設立します。この団体の狙いを聞きました。

女性の医療情報を正していく法人を設立する産婦人科医の宋美玄さん



<https://www.buzzfeed.com/jp/naokoiwanaga/women-health-iteracy>

宋美玄 代表理事

齊藤英和 理事

宮田俊男 理事 (日本医療政策機構)

増田美加 理事 (ジャーナリスト)

岩永直子 理事 (BuzzFeed Japan)

吉村泰典 顧問

木村正 顧問 (大阪大学教授)